

平成19年度 旭町こども文化センターの管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1) 指定管理者	財団法人かわさき市民活動センター
(2) 指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日
(3) 業務の範囲	旭町こども文化センターの管理運営に関すること 旭町小学校・宮前小学校わくわくプラザの管理運営に関すること 旭町こども文化センター児童ホールの管理運営に関すること

2 管理運営（事業執行）に対する評価

評価項目	平成19年度管理運営の状況	評価及び指導
(1) 管理業務の実施状況		
施設の運営に関する職員体制に関すること	①人的能力の充実を図るため職員の児童厚生員資格取得を進めると共に、新規採用職員は業務に関する資格取得者から選考しました。 ②本部の職員体制については管理係長1名、区運営担当主査を3名配置して各館との連携強化を図りました。また、旭町児童ホールに職員を2名配置し管理運営を行いました。	職員の業務に関する資格の取得を進めたこと、また本部職員の充実によりかわさき市民活動センターが管理運営している他のこども文化センターとの連携を図ったことは評価できる。職員の研修については、スケールメリットを生かし、大規模な研修を実施し、また、指定管理施設の各区、施設単位での研修も実施することにより職員のスキルアップを図っていたことは評価できる。今後もこども文化センター、わくわくプラザ及び児童ホールの職員配置が適切に行われるよう努めること。
施設の管理運営に対するニーズ等の把握に関すること	本年度は運営協議会の活性化を行い、組織力を向上させることができました。ホームページを開設し広くこども文化センターをPRした結果、地域住民から多様なニーズを把握し施設運営に生かしてきました。児童ホール、わくわくプラザ利用者に対してのニーズ把握は「保護者懇談会」「こども会議」「提案ボックス」の活用により行い、内容によっては学校と連携することができました。	継続的に利用者や地域住民からの意見・要望等を聞きニーズの把握に努めていたことは評価できる。提案ボックスの活用等により積極的にニーズの把握に努めていたことは評価できる。
サービスの提供に関すること	行事の実施に向けては、企画段階から地域ニーズを把握し、学校・町内会・NPO団体・子ども会等のスケジュールを確認するとともに運営協議会組織を活かして大行事の実施に結びつけることができました。わくわくプラザ事業においてもこども会議の要望等を取り入れ、利用ニーズに即した行事を実施しました。また、保護者懇談会を定期的に開催したことにより保護者の声を聞くとともに、良い情報交換の場となりました。	運営協議会やこども会議等を実施しサービスの提供を行っていた。また、ホームページの内容をより充実させていたことは評価できる。障害児については、障害児相談員を雇用し、必要に応じ職員の相談を行い障害児の対応を充実させていたことは評価できる。 大きな行事を実施するため、地域ニーズの把握や、地域団体の予定を確認するなど運営協議会との連携に努めていた。

事業の実施に関する こと	定着した運営協議会と協働して、企画段階から地域ニーズを把握してこどもまつりに進展させることができました。また、提案ボックスの設置により地域住民の声を聞いたり、企画内容をわかり易く周知する等の取り組みを積極的に行ないました。	運営協議会等との連携により地域のニーズに合った行事を実施したことは評価できる。今後も、ボランティアの活用に努めること。
個人情報の取扱に関する こと	個人情報に係る関係書類は、施錠が確実な格納書庫に保管して管理の徹底を図ってきました。また、個人情報が記載されたファイルの背表紙に「取扱注意」と記し、適正な管理に努めました。PC関係における個人情報の取扱いにおいては、不必要なFDでの書き込み等は流出し易いので保管に注意するよう職員会議で確認しました。	個人情報の取扱いについては、概ね問題なく処理されている。
施設の安全管理に関する こと	施設内の安全確保のために非常口や消火器の設置状況等の点検や確認を定期的に行いました。また、地域児童へこども110番を説明する場を設けこれを機会に近隣住民との情報交換にも努めました。暴風警報等、災害に直結する災害時の対応については、学校と連携して児童ホール、わくわくプラザ利用保護者に対して適切に情報発信しました。また、日常的に館内の清掃を注意深く行うことにより、安全のみならず清潔な館づくりに寄与することができました。	毎日の清掃や始業時の点検を行い、安全性に努めている。また、旭町小学校・宮前小学校わくわくプラザにセンサーライトを設置し、より安全性を高めていたことは評価できる。児童へこども110番の説明する場を設けていたことは評価できる。
(2) 利用状況		
①こども文化センター	延べ利用者数 22,574人 延べ団体利用数 3,338団体 (主な行事等) 工作(プラバン) ハロウィンフェスタ (特色のある行事) 多摩美大学生との交流絵画	地域の状況に合わせた特色ある行事の実施している。また、地域との連携を図り行事を実施していることは評価できる。行事の実施に当たっては、具体的な数値目標等を設定し客観的な達成状況が分かるように心がけること。
②わくわくプラザ	1 旭町小学校わくわくプラザ 登録者数 91人 延べ利用者数 4,526人 (主な行事等) おにごっこ 七夕かざり (特色のある行事) マンカラ大会 2 宮前小学校わくわくプラザ 登録者数 346人 延べ利用者数 21,120人 (主な行事等) アスレチック きらきらまんげきょう (特色のある行事) 科学マジック	行事については、順調に実施されている。利用状況は具体的な数値目標等を設定し客観的な達成状況が分かるように心がけること。
③旭町こども文化センター児童ホール	登録者数 13名 うち年長組 6名 うち年中組 7名 延べ利用者数 2,145人	定員30名のところ、13名の登録と定員内での運営となった。

評価項目	平成19年度管理運営の状況	評価及び指導																																	
(3) 収支状況																																			
① 収支状況	<p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table> <tr> <td>収入</td> <td>指定管理料</td> <td>56,826,008円</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>人件費</td> <td>44,480,831</td> </tr> <tr> <td></td> <td>管理費</td> <td>3,403,882</td> </tr> <tr> <td></td> <td>事務経費</td> <td>2,584,337</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他経費</td> <td>1,436,076</td> </tr> <tr> <td></td> <td>青少年事業資産取得支出</td> <td>909,140</td> </tr> <tr> <td></td> <td>減価償却引当資産取得支出</td> <td>40,510</td> </tr> <tr> <td></td> <td>第1回精算に伴う返納金</td> <td>636,398</td> </tr> <tr> <td></td> <td>第2回精算に伴う返納金</td> <td>3,000,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>56,491,174</td> </tr> <tr> <td>差引</td> <td></td> <td>334,834</td> </tr> </table>	収入	指定管理料	56,826,008円	支出	人件費	44,480,831		管理費	3,403,882		事務経費	2,584,337		その他経費	1,436,076		青少年事業資産取得支出	909,140		減価償却引当資産取得支出	40,510		第1回精算に伴う返納金	636,398		第2回精算に伴う返納金	3,000,000		合計	56,491,174	差引		334,834	<p>事業実施後指定管理料の残額を戻入しており指定管理料の範囲内で事業の実施を行っている。今後は収支のバランスを考慮しつつ、事業をより充実させるため適切な経費の執行を図ること。</p>
収入	指定管理料	56,826,008円																																	
支出	人件費	44,480,831																																	
	管理費	3,403,882																																	
	事務経費	2,584,337																																	
	その他経費	1,436,076																																	
	青少年事業資産取得支出	909,140																																	
	減価償却引当資産取得支出	40,510																																	
	第1回精算に伴う返納金	636,398																																	
	第2回精算に伴う返納金	3,000,000																																	
	合計	56,491,174																																	
差引		334,834																																	

3 管理運営（事業執行）に対する全体的な評価

指定管理以前から委託事業者として子ども文化センター及びわくわくプラザの管理運営に携わっていた経験を生かし、また、全市58施設の内55施設の指定管理者としてのスケールメリットを生かし、施設ごとに偏りの無いサービスの提供を行っており、区ごとの子ども文化センター合同行事の実施や全市規模の行事の実施を行っていた。行事の実施についても施設ごとに特色ある行事を実施していることは評価できる。また、各施設を統括する本部職員を配置することにより、他の子ども文化センターと連携を図り管理運営を行っていたことは評価できる。

55施設の指定管理者としてのスケールメリットを生かし、安定した経営を行っていたことは評価できる。

4 来年度の管理運営（事業執行）に対する指導事項等

次年度も引き続き55施設の指定管理者として安定した経営、他施設と連携した行事等スケールメリットを生かした管理運営を実施すること。事業の実施に当たっては運営協議会を始め地域と連携し、より一層地域の状況に合わせた特色ある行事の実施等を行うこと、また目標利用者数を設定する等具体的な数値目標を設定し客観的に事業の達成状況が分かるようにすること。